

# ふれあい

令和4年4月



鷲津山 長寿寺

本会は、会員相互の親睦を図り、かつ、生涯学習の一環としての学習活動を推進するとともに、地域活動に貢献することを目的とする

緑鯨城会QRコード



発行 | 名古屋市高年大学鯨城会 緑鯨城会  
名古屋市高年大学鯨城学園  
編集 | 緑鯨城会 広報委員会

## 目 次

表紙	鷲頭山 長寿寺	1
目次		2
会長挨拶	令和4年度 緑鯨城会役員体制について	3
鯨城会幹事	鯨城会のホームページについて	4
副会長・総務長	令和3年度を振り返る	5
期別委員長	ボランティア活動に参加しませんか!!	5
広報委員長	ピンチをチャンスに変えられない緑鯨城会	6
会計長	3年間の会計担当の終わりを迎えて	6
緑鯨城会顧問	顧問としての二年を振り返って	7
同好会だより	銭太鼓同好会	8
	ウォーキング同好会	9
自由投稿	ボウリングを楽しむ	10
	俳句つれづれ	11
	短歌・俳句	12
	校章をしていますか	13
	散歩のできごと	15
	雑巾ボランティア	15
	ウィメンズマラソン	16

### ふれあい84号（令和4年7月発行）原稿募集のお知らせ

テーマ：問いません（自由です）短歌・俳句・川柳含む

字数：450文字程度 短歌・俳句・川柳は2首迄

締め切り：令和4年6月1日

申し込み先：広報委員に電話、SNS、メールで

表紙の写真

臨済宗永源寺派 鷲頭山 長寿寺

知多四国第87番札所（知多四国で唯一の名古屋市内の札所）

開創 中興1689年（元禄二年）

本尊 阿弥陀如来

所在地 愛知県名古屋市緑区大高町字鷲津山13

長寿寺周辺は、永禄3年（1560年）の桶狭間の戦いで、織田信長が砦を構えたとされる古戦場。

## 令和4年度 緑鯨城会役員体制について

緑鯨城会会長 高野 孝 (31期 国際B)

令和2年3月 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年度の総会開催と創立30周年記念行事が、中止となった年に発足して2年間、31期生主働で役員会を運営してまいりましたが、令和4年度総会をもって、32期生、33期生主働の体制に改編させていただきます。

この2年間、鯨城会及び本会主催の活動が、ことごとく計画倒れとなり、P(計画)D(実行)C(確認)A(改善)サイクルを回す事が出来ず、会員皆様の期待に沿えなかった事が、大変心苦しく残念に思っています。

又、32期、33期生の役員に対しても、本来なら様々な活動を通して、当たり前継承できる事が、継承できませんでした。

コロナ禍、鯨城学園の卒業生が、2年連続不在という異常事態の中、役員不足は避けられず、今後は、従来のような期別役員体制の継続は、困難となってまいりました。従いまして、令和4年度の役員体制は、31期、32期、33期生の混成「ONE TEAM」で構成させていただきました。

令和4年度も、3回目のコロナウイルスワクチン接種で始まりましたが、コロナウイルス感染は、収まりを見せず、見通しの悪い寅年になりますが、会員皆様には、今一層のご理解、ご支援、ご鞭撻の程 宜しく申し上げます。

### 新型コロナウイルス感染の推移

中日新聞 データ	新型コロナウイルス感染者 (人)		死 者 (人)	
	世 界	日 本	世 界	日 本
令和3年 2月5日	1億0490万8860	40万2300	228万5354	6295
令和4年 2月19日	4億2162万6860	442万6633	587万3843	2万1700

ONE  
TEAM



## 鯨城会のホームページについて

鯨城会幹事 廣瀬 義忠 (32期 文化A)

本年度を振り返るとコロナ禍のため、鯨城会の行事計画、社会奉仕活動計画は全て中止となり、楽しみにしていた会員の皆様には申し訳ないと思っています。

しかし、懸案であったホームページの不具合と改修については一定の目的を達成し、一層の使いやすさにむけて、ホームページサポーター及び協力会社と定期的な打ち合わせを行なっています。

ホームページ改修後の総訪問者数は各区により、ばらつきはありますが以下の通りです。

総訪問者数	花水木鯨城会	東鯨城会	北鯨城会	西こじょう会	中村鯨城会	中鯨城会	昭和鯨城会	瑞穂鯨城会
2/13 現在	1 9 0 7	5 7 2	4 6 8	5 7 5	5 1 1	3 3 9	1 1 3 8	7 8 9
3/2 現在	2 1 5 6	6 6 7	5 3 4	6 7 2	5 6 1	3 9 2	1 3 0 7	8 8 3
総訪問者数	熱田鯨城会	中川鯨城会	港鯨城会	こなみ会	守山鯨城会	緑鯨城会	名東鯨友会	天白こじょう会
2/13 現在	2 7 1	3 1 6	2 5 5	2 7 0	5 4 3	2 0 4 0	3 0 8	3 0 1
3/2 現在	3 1 6	3 8 6	2 7 8	3 1 6	6 3 9	2 5 1 0	3 9 6	3 5 3

鯨城会のホームページをアクセスしていただき、各区のホームページを閲覧していただくとそれぞれのお知らせ等に特徴があり、参考になります。

是非ご覧ください。



## 令和3年度を振り返る

総務長・副会長 山田 正明 (31期 園芸)

令和3年度を振り返りますと個人的には昨年受診した健康診断で予想もしていなかったメタボ判定を受けてしまいました。外出自粛など環境変化の影響で腹の脂肪がせりだし肥満、腹囲、脂質異常となりました。そのため会社からヘルスアップサポートの要請を受け現在遠隔面談で指導を受けています。ヘルスアッププログラムにより目標を設定し毎日記録するために体重計を購入しました。食事や運動により半年ほどでぽっこりしていた腹が少しへこんできた感じです。最初はサポートの要請を断っていたのですが指導のおかげで体も軽い感じになり体調も良好で受診して良かったと思っています。さて、緑鯨城会については前年度中止になった総会を徳重体育館で4月に開催することができました。同じく前年度中止となった趣味の作品展も名古屋市博物館で開催できました。残念なのは緑区民祭りが2年連続で中止になったことです。令和4年度は先ずは4月の総会が無事開催され、前年以上に会員の皆様が集まる機会が増え活動できることを願っています。皆様のご協力を得て本年度も緑鯨城会の運営に貢献したいと思っていますので宜しくお願い致します。

## ボランティア活動に参加しませんか!!

期別委員長 山下富和 (31期 園芸)

緑鯨城会に入会し4年の月日が経ちました。

健康維持・ボケ防止と思い要池公園清掃活動に参加しています。毎月の活動トピックスで要池公園清掃活動が掲載され、12月には私達と一緒に未来学童保育クラブの清掃活動の体験模様がケーブルテレビで放映されたりして、緑鯨城会のボランティア活動が皆様の目に留まる様になりました。

定年延長で70歳位迄仕事することになったりして、コロナ禍で生活様式が変わりボランティア活動参加が減少しているのが現状です。3回目のワクチン接種が進みコロナ禍の改善を期待しています。

桜も開花し令和4年度に向かい新たな気持ちで皆様のボランティア活動参加をお待ちしています。  
是非一緒にボランティア活動参加しましょう。





## ピンチをチャンスに変えられない緑鯨城会

広報委員長 奥野 幸泰 (31期 生活A)

コロナ禍における2年余、感染リスクを避けながらの広報委員会活動を模索する日々でした。非対面を原則としながら、「ふれあいの発行」「緑鯨城会ホームページ創設」「鯨城会ホームページリニューアル」「ネットワークの必要性&勉強会」を進め、with コロナにおける新しい活動の在り方を提起して、休止することなく、従来からの課題解決に尽力致しました。

又、役員負荷軽減のためには「オンライン方式：会計」「オンライン・ホームページ活用：行事・ボランティア・期別・総会決議・事前会議の在り方」と「役員会・運営委員会改革」を提案しました。

「魅力ある楽しい緑鯨城会にしよう！」「役員の負荷を軽減しよう！」「ピンチをチャンスに変えよう！」

毎年、役員・運営委員・会員の皆さんから改革メッセージが発信されますが、具現化議論は先送りされるだけで、課題解決の改革案、具現化計画を一向にまとめられない状況が続いております。

会の目的と存在意義、将来の継承や運営については心配であり、まず、新規入会者が魅力を感じる会に変わることが出来なければ、負のスパイラルから抜け出せないのではないのでしょうか？

言われて久しい課題解決への議論は避け、前例行事や活動の踏襲、利他より自己、難しい事はいづれ誰かがやってくれるだろう、課題の本質から目を反らして今さえ何とかなれば…「目的を見失った茹でガエル」、そんな印象が緑鯨城会の会風であろうと感じるようになりました。

“入会して良かった”と思う会員を増やし、モチベーションを高めながら発展的に継承していくためには、今のような安易な同調による思考停止状態からの脱却を図り、まずは運営の担い手不足を解消する組織改革を行い、将来を俯瞰する運営形態に変わることが願いながらバトンを渡したいと思えます。

## 3年間の会計担当の終わりを迎えて

会計担当 上野 英生 (31期 文化A)

不思議なことに非常事態宣言下で大元の鯨城学園は活動休止になっても緑鯨城会の活動は一部とは言え続いていました。

こんな状況は初めての事態でどうすべきか我々も判断できずずるずると継続をしてしまいましたが、将来的にもし同様な事態が発生したときにはもっと協議・検討をしていただきたいと思います。

奇跡的に役員会での新型コロナ感染者の発症がなかったことが救いでした。

3年間会計をつとめさせていただきましたが多くの活動が計画されては中止の連続で各役員は消化不良の状態です。予算の執行に苦慮されたことと拝察いたします。

会計業務の中で各役員のご多大なるご協力の賜のもと

- ・ 共通ファイルにての会計管理
- ・ 直感的にわかりやすい会計

が出来たことが印象に残ります。

私の人生におきましても会計業務は初めての経験で足りない部分も多くあったと思いますが、新鮮な経験も多くありました。中でも会計業務の効率化が計れたことと、少しでもわかりやすい会計処理が出来たこと、緑鯨城会の役員1人として様々な活動に参加した事が記憶として残ります。

ご協力いただいた役員各位、緑鯨城会会員の皆様に謝意を述べさせていただきます。



## 顧問としての二年を振り返って

緑鯨城会顧問 近藤 比呂史 (30期 地域A)

新会員のいないこの二年、コロナ渦中で先が不透明の条件下では当会の各行事の実施がままならなかったのも致し方ないと思う。

当初顧問を引き受けたときから心掛けてきたことは、「緑鯨城会の健全な継続」と「楽しさの追求ができる環境づくり」のサポートに尽力することでした。

まずは主要な二つのイベントの継続、具体的には「趣味の作品展」と「アトラクション付き総会」の確実なバトンタッチです。会長を中心に各役員のご尽力、会員の協力により、出来映えには多少の不満はあろうが、無事できたことは良かったと思う。

会員の発表の場を持つことで、演じる主役だけでなく、イベントの成功を目的に裏方チームの結束が得られたことなどでそれなりの達成感、楽しさを体験できたのではないだろうか。

ここに一つ提案があります。それはウイズコロナを強いられる影響下、当分は多難な会の運営が続くと予想されます。そこで今後、当会の諸課題を克服する為に、絞られた最優先課題をテーマによっては、諸先輩を加えたテーマ別少人数グループを編成、討議しての具体的な諸解決策を最終的に緑鯨城会の施策としてまとめあげることが良いのではないかと思います。こうした積み重ねが最終的には「楽しい健全な緑鯨城会づくり」に繋がっていくことを期待します。

## 同好会だより

### 銭太鼓みどり同好会

巽 幸子（26期 福祉学科）

銭太鼓みどり同好会は、平成28年に発足して7年目になります。ここ丸2年は、コロナ禍の為、感染状況の影響で練習も休みが多くなりがちです。休みが1か月以上続くと次の練習時は、以前に覚えた演奏の内容も少し忘れがちで、又新しく覚えるのも中々で苦勞しています。でも皆で集まってワイワイおしゃべりしながら練習する事が楽しみです。

メンバーの年齢も現在70才以上で、膝が痛くて正座できなかつたり腕が痛くて上に手をあげるのがやっとだったり色々体の不調もあり、後、果たして何年続けていけるかと時々ふと思ったりする今日この頃ですが、できる限り続けていきたいと願っています。

去年は、鯨城会の総会、老人サロン会、老人会と3回出演させて頂き、出演後は、とても達成感と喜びがあります。ここ2年は出演予定の行事も中止が多く、早く日常が、以前の様な状態に戻れば良いのにと希望を持ちながら練習に励んでいます。ホームステイが、長くなると健康だった高齢者もかえって弱くなりがちですよね。感染対策にしっかり気をつけながら、少しずつできる所で活躍していく様、お互い、心がけていきませんか！！



#### 鯨城学園在学中のみなさんへ

緑鯨城会には16もの同好会があります。朝の散歩会、カラオケクラブ、ボウリング同好会、パソコンクラブ、陶芸サークル、健康麻雀の会、緑鯨城健康体操、ウォーキング同好会、みどり英会話同好会、郷土の歴史を楽しむ会、緑健康太極拳同好会です。興味がありましたら、緑鯨城会ホームページの緑鯨城会同好会の広場をアクセスしてください。

同好会仲間が待ってます (^^) (^^) (^^)

## 名古屋市最高峰(198m)の東谷山をウォーキングしました。

令和3年11月30日 東谷山ウォーク (22期~31期 14名参加)

秋色に染まった木立の中を歩きながら、途中にある志段味古墳を見学し名古屋で一番高い山の頂上へ……下山後は東谷山フルーツパークに立ち寄りしました。



令和4年 3/30(水) 東山一万歩ウォーキング 難易度1 歩行距離6Km

集合場所・時間: 令和4年3月30日(水) 9時00分 地下鉄鳴子北改札口

行程: 東山一万歩コース+植田山→公園を出て解散 ラunchは自由参加

令和4年 4/30(土) 海上の森 難易度2 歩行距離7Km 弁当持参

集合場所・時間: 令和4年4月30日(土) 8時00分 地下鉄鳴子北改札口

行程: 藤ヶ丘駅(リニモ往復)→八草駅→南門→あいち海上の森センター→里山サテライト→三角点→南門→八草駅

令和4年 5/30(月) 築水の森・西高森山 難易度1 歩行距離5Km 弁当持参

集合場所・時間: 令和4年5月30日(月) 8時00分 地下鉄鳴子北改札口

行程: 地下鉄鳴子北→大曾根下車→ゆとりーとライン乗換(9:30)→高蔵寺下車→高蔵寺駅北口より名鉄バス乗換(10:19)→植物園下車  
コース予定: 植物園→少年自然の家→築水池→高森山(214.7m)→植物園

**※コロナ禍の為、※中止になる場合があります。緑鯨城会ホームページ等で確認して下さい。**

毎回の  
注意事項

服装・持物 動きやすい服装・帽子・リュック・手袋・飲み物・雨具・ストック・(\*弁当)  
前日午後6時52分天気予報で9時~15時まで雨量が40%以上は中止です!!

## ボウリングを楽しむ

磯部 勝 (27期 国際)

私が二十歳くらいの頃、ボウリングブームがやって来た。次々にボウリング場が開店して賑わった。休日には待ち時間が五時間は当たり前で、申し込みをしてから他で遊んで、戻ってプレイした。朝六時からの早朝ボウリングにも出かけた。

職場でも三か月に一回くらいボウリング大会があり、賞品とトロフィーがもらえた。その頃は、二ゲームで三百出せば優勝だった。時々優勝して、その頃のトロフィーがまだ何処かにあるはずだ。

何故か十年くらいでボウリングブームは過ぎ去り、ボウリング場は次々と潰れて行った。それから二十年くらいは、年に数回やる程度だった。中には二十年全然やってない人もいたから、よくやっている方だった。

その後、静かな再ブームがやってきて、仕事帰りや休日に、月に数回やるようになった。そして、定年を迎えて時間が出来た。ボウリング場のスタンプカードでマイボールをゲットしてから、マイブームがやってくる。マイボールとマイシューズを、ボウリング場のロッカーに預けて、週に数回通うようになる。

そのうちに、ボウリング場の「健康ボウリング教室」があり、今更とは思ったが受講した。プロが教えてくれたが、覚えているのは十番ピンの取り方だけだ。しかし、これは今でも役に立っている。

そして、教室の修了者で「健康ボウリングクラブ」が結成された。活動は毎週月曜日の午前中。最

初の参加者は二十人くらい。だいたい二十回くらいが

ワンクール。あれからもう五年くらい続いている。

月曜の他に水曜と金曜に練習する。投げ放題なので二十五ゲームくらい投げる。これで千四百円くらい。安い遊びだ。



## 俳句つれづれ

平田 秀 (30期 文化A)

俳句を作ると言うとき少し畏まる気もしますが、どこにでもある自然の現象、春夏秋冬の四季によっておこる移り変わり、それに伴う自分の周りのことなどを5-7-5の言葉にして詠うことだと思っています。俳句では、題材を求めて、名所や旧跡に出かけることを「吟行」と言っていますが、要は独りあるいは仲間とそのような場所にウォーキングすることです。狙いは、その場所、その時、その状況で俳句になる素材を見つけることの努力を忘れないことです。それが感性と言われているものと思っています。

ただ、ここ2年自由に行ってみたいところに行けません。勢い俳句に「ありのまま」を「写生」することからすこし外れた「生活」の中での原体験が素材になってしまいます。

### \* 「一心に妻の眼差し林檎剥く」

この題材は、テレビを見ている老夫婦としましょうか。季語は、「林檎」で秋です。背景に秋のなんとなくうら寂しいものがありますね。おやつに甘いものは 身体に悪いことだと思っている老妻は、夫のために林檎の皮を一心に剥いている場面の切り取りです。

この場合、「妻の眼差し」という表現が大事で、そこに夫を思う妻の思いやりが詩になって感じられるのです。

### \* 「春めくや背の児(こ)大きな足を出し」

これは、御想像の通り、赤ん坊が母の背に背負われている風景です。(尤も最近では、赤ちゃんを背負ってママを余りみませんが)。大高イオンモールでの題材です。これを、そのまま、「春めくやママは赤ちゃん背負ひけり」などとやってしまうと説明的でダメなんですね。「大きな足を出し」ここが大事なところで、

季語春の「春めく」を動かないものにしてあります。春は成長の季節、いち早く春を感じた赤ちゃんは、気配に触れるために足を外に出した。しかもその足は赤ちゃんにしては、大きかった。というもので、この子はきっと大きく育つ。春の季語の助けで想像できますね。

俳句の先生に指導を仰がないまま、新聞などに投稿しては、「また、没！」なんて言いながら、2年近く続いています。

繕ひて干したる布団陽を包む

透けるまで息吹き拭くや冬の窓



短歌

枯木立に白雲浮かぶ昼下がりに仄温かき綿掛けし様  
笠寺の観音堂のたたずまい昔の旅人に思いを馳せる

熊田 八郎 二九期 文化A

どのくらい時間をかけて落ちてきた雪は疲れて路面  
に溶けた

「検温してから遊びましょ」孫は言い、らしきもの  
持ち私を測る

坂神 誠 三十期 文化A

明け方の美容院で待つ母はカメラを持ち居眠りを  
する

地下街の雑踏を進むその先に知った顔見てマスクを  
上げる

廣瀬 義忠 三十二期 文化A

俳句

冬日受けオオバン家族のんびりと

熊田 八郎 二九期 文化A



春日射す檜の木立に雲かかる

熊田 八郎 二九期 文化A

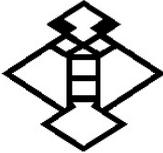
## 校章を知っていますか

広報委員会

区会誌「ふれあい」は学区ごと緑鯨城会の会員により皆様の家に配達しています。

皆様は住んでいる学区の小学校の校章を知っていますか。多分、ご存じない方が多いと思います。

緑区には28もの学区があります。子供たちの学校の校章まとめてみました。

校章	学校名	生徒数	校章	学校名	生徒数
	鳴海小学校	665		平子小学校	446
	鳴海東部 小学校	857		東丘小学校	860
	鳴子小学校	447		有松小学校	664
	大高小学校	682		緑小学校	352
	片平小学校	610		戸笠小学校	448
	太子小学校	426		旭出小学校	510
	浦里小学校	215		黒石小学校	252

校章	学校名	生徒数	校章	学校名	生徒数
	神の倉小学校	616		長根台小学校	453
	桶狭間小学校	710		相原小学校	504
	桃山小学校	503		南陵小学校	508
	大高北小学校	322		大高南小学校	880
	徳重小学校	561		滝ノ水小学校	435
	大清水小学校	941		常安小学校	234
	小坂小学校	432		熊の前 小学校	794

(生徒数は学校教育情報サイトの2020年版を引用)

コロナ感染が沈静化し、小学校で運動会が行われる時には、子供たちの澁漉とした姿を見て元気を貰い、楽しみに出掛けてみてはいかがでしょうか。また、校章を確認されるのも一考かと思います。

## 散歩のできごと

右高 茂夫（31期 園芸）

素人野菜栽培のことでも書こうとしましたが、文が思いつかなくメ切が近づいても筆が進まないの  
で、散歩での出来事にしました。

2月上旬に大高緑地公園へ梅の花の咲き具合を見るために家を出ました。5分程歩いたところでマ  
スクをしていないことに気づき、家に戻りマスクを着けて出直しました。

30分程で梅林に着きました。梅の花はまだチラホラとしか咲いていませんでしたが、梅林公園の一部  
でかなり広範囲に梅木の根元が黒く焦げていたのに気づきました。下草が燃えたようでしたので、近  
くの人に話かけたところ、「1週間前に火事があり消防車が来ていました」と教えてくれました。例年  
は下草は刈って短くしてあるのに、今年は刈ってなくタバコの不始末により枯草が延焼したようでした。  
その後、展望台まで行き白い雪をかぶった御岳、伊吹山を見ました。

大高緑地公園を一周してからの帰り道に、70～80歳代の老人が杖を持ってウロウロしていたので、  
声をかけると「ここはどこですか、帰る道がわからなくなってしまった」と返事がありました。ここ  
は有松町緑花台公園です。どちらの方向から来ましたか？住所は？と尋ねても「わからない」との返  
事、私が困っていると3人ばかり人が集まってきました。その中のひとりが携帯電話で警察に連絡し  
てくれ間もなくパトカーが来て警察官に老人を引き取ってもらいました。普段より長い散歩になりま  
したが、教訓として散歩、ジョギング時は携帯電話を携帯するように心掛けようと思いまし  
た。

## 雑巾ボランティア

ボランティア委員会

今年度も「雑巾&タオル 1000枚」を社会福祉協議会に寄贈しました。

12月6日、区役所で贈呈式が行われ、緑鯨城会は感謝状をいただきました。

雑巾&タオルを寄付していただいた会員の皆様及び32か所の施設に配達していただいた会員の皆  
様ありがとうございました。



## マラソンボランティアを終えて

ボランティア委員長 右高 茂夫 (31期 園芸)

3月13日、マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知が開催されました。当日は天候も良く暖かい日で、緑鯨城会はボランティアとして27名が参加しました。

集合時間は7時40分でした。健康チェックシートを確認した後、瑞穂区南エリア 10KM 地点6及び7島にて給水活動を任されました。8時30分頃からテーブル10台を並べコップに水を注ぎ準備をしました。

9時40分頃トップランナーが通過しました、エリートランナー集団はここでの水補給はほとんどしませんでした。その代わりにランナーの姿を良く見ることが出来ました。それから時間が経過するに従い多くのランナーが絶え間なく補給に来ました。コップを並べ水を入れ、テーブルに置く作業を繰り返し、及び空になったペットボトル、紙コップの整理等2時間程は休憩する間もなく大変でした。各自の休息時間はグループを分けて適宜取る様に言われていましたが、取るタイミングを逸していました。12時過ぎコース解除が出ました。

私を含めほとんどの人が給水活動は初めてでしたが、無事にマラソンボランティアを終了することが出来ました。



### 広報委員会

31期 奥野 幸泰 090-6093-0183 yukiAR1105@outlook.jp

31期 河村 興彌 090-2267-4141 ttymserkwmr410@yahoo.co.jp

32期 廣瀬 義忠 090-7611-6755 bibi@carrot.ocn.ne.jp

33期 亀井 恒夫 070-4377-1465 k\_thskt7571@qc.commufa.jp

25期 水谷 健二 090-2617-4782 nwjh2gla@gmail.com

29期 熊田 八郎 090-9918-9034 hkuma383@jasmine.ocn.ne.jp

\* 25期水谷さん・29期熊田さんは、広報サポーターとして参加をお願いしております。

緑 鯨 城 会 オ リ ジ ナ ル ホ ー ム ペ ー ジ



<https://midori-kojyo1989.jimdofree.com>

スマホ・タブレット・パソコンから閲覧(QRコード&URLからアクセス)